



心

高幡会だより

こころ 38

2014.1



私達は、地域において必要とされる 病院・施設・事業所を目指します。



日本医療評価機構認定病院 大西病院 <http://www.oonishi-hp.or.jp/>

大西病院創設65年

新年のご挨拶



新年のご挨拶申し上げます。

昨年は大西病院創設65周年の年でした。高幡会にとって本年は大きな二つの節目を迎えます。一つは消防署南に建築が進んでいるサービス付き高齢者向け住宅「ひなた」の完成です。これはアトリエ・ワン建築計画研究所の設計、(株)ネクスト。オカモトの施工により完成間近となっています。5階建で1階に事務、デイサービス、相談室、音楽室、短期入所室、特殊浴室を備え、2階から5階までに38室の居室を持つ高齢者専用の住宅です。すぐ近くに大西病院があり連携した医療、介護のサービスが受けられるため高齢となられた肉親、身寄りの方を安心して預けることのできる施設となることと思います。

もう一つは四万十町の整備計画で公募された「地域密着型特別養護老人ホーム」と「グループホーム」の整備事業者に社会福祉法人高幡福祉会が指名され、医療法人高幡会と別の法人組織が昨年設立されたことです。四万十町大井川に、特別養護老人ホーム29室・ショートステイ10室の居住棟、デイサービス・事務・厨房・医務室を持つ管理棟、別棟の18室を持つグループホームの建設に取り掛かっています。四万十町西部地区の方々にとって期待される施設になるべく努力していきたいと思ひます。

また新たに高幡会グループと一緒に仕事をする仲間が増えることも私たちの楽しみでもあります。今後とも高幡会が地域の皆様のお役に立てる様、邁進してまいりますので、よろしくお願ひいたします。

医療法人高幡会 院長・施設長 田口博國

大規模防災避難訓練実施



10月30日、南海トラフ巨大地震とそれに伴う火災を想定した大規模防災避難訓練を行いました。

当日は、介護老人保健施設あけぼのの入所者様と通所リハビリテーションの利用者様全員を避難誘導するというこれまでにない規模の内容で行われました。また四万十清流消防署からは署長様を始め5名と四万十町役場から3名参加していただきました。

13時30分に南海トラフ巨大地震が発生し、13時35分に厨房から火災が発生したという想定で訓練は館内放送のアナウンスに従って14時20分まで行われました。

その後、大会議室に設けられた災害対策本部で避難訓練の総括と机上訓練がおこなわれ、BCP（Business Continue Plan＝事業継続計画）の確認作業を行いました。

時間と共に刻々と変化する状況に各部署が事前の取り決めに従い防災避難活動を職員の取るべき行動としておこない同時並行で対策本部からの指示、対策本部への報告など、とても内容の濃いものとなりました。

訓練にあたっては、入所者様、利用者様はもちろん職員自身の安全を確保しながら迅速かつ慎重に実施されなくてはならず、実際に動いてみなければわからない事などもあり、改めて現実となった時の大変さと怖さを実感し、またこうした訓練の積み重ねの重要性を再確認させられました。さらに常日頃から『今、地震が発生したら、今火災が発生したらどうする』という意識をもっておくことの大切さも認識させられました。



防火設備確認



大規模防災避難訓練に先立ち前日、当法人施設内にある防火設備（スプリンクラー・防煙カーテン・防火扉・排煙窓 等）の点検と確認を職員参加で行ないました。

当日は火災報知器・消防用設備の東高電通さんの説明と共に何処にどのような設備があるか、どのように操作し・どう動くのか、ということを確認しました。職員の中には初めての者も少なく、特に防煙カーテンについては、存在も含めて初めて目にする人も多く、自分たちの職場の防災設備について知ることのできる良い機会となりました。



手洗い体験

11月26日に高知県健康政策部医事薬務課から『グリッターバグ』をお借りすることができました。一見アニメのキャラクターのよう！！実はこれで手洗い確認ができるのです。



きちんと手が洗えているかを目で見確認することが目的。

感染防止は、手洗いが基本です。

実際に自分の目で見確認することで手洗いに対する意識が変わりました。

<使い方>

- ①まずクリームを手に塗に塗ります。このときは、すり込み式手指消毒剤を使用すると仮定すれば消毒剤の塗り残し部分が確認できます。
- ②観察すると塗り残し部分がわかります
- ③次に手に塗ったクリームを流水による手洗いで落とします。
- ④手洗い後にブラックライトを当てると洗い残した部分が光ります



<使用後の感想>

「よく洗ったつもりだったが、意外と汚れが残っていてびっくりした」

「洗いの残しの場所がよくわかった。そこを重点的に洗わなくては」

「どんなに洗っても落ちない場所もある。爪切りなど日頃の手のケアも大切だと思った」

全体研修会



11月22日、本年度2回目の高幡会全体研修会が行われました。前回6月に引き続き、防災・管理アドバイザー 戸田眞一郎から「職場のしつけ」と題して5S（整理・整頓・清掃・清潔・躰）を中心とした話がありました。防災に直接関係ないように思われますが実は根っここのところにつながっています。そのほか、すぐに仕事に結びつく内容の充実した研修でした。

〈研修内容〉

- 職場のしつけについて
- 院内感染対策管理（～予防接種について～）
- 医薬品安全管理について
- 医療機器安全管理（～トラッキングの危険性について～）
- プライバシーについて
- 高齢者虐待について
- 労働安全衛生について（～職場でできる腰痛体操と肩こり体操～）
- ターミナルケアについて
- 人事考課制度について
- 医療安全管理について



クリスマスイルミネーション

今年も、病院 1 階ロビーはクリスマスへ模様替！



毎年少しずつ華やかになっていますよ)^o^(



夜になって照明が落ちると少し幻想的ですね！



—いつまでも口から食べよう— シリーズ6



このシリーズも全6回の今回で終了となります。
6回にわたって口から食べることの大切さをそれぞれの部署や職種から考えてきました。

あらためて、口から食べるという事は、

- ①口から食べ、栄養が吸収される事で、胃腸の粘膜の萎縮を防ぎ、免疫機能が高められ、感染症の予防・褥瘡の防止・治癒につながります。
- ②唾液が分泌されることで、口腔内の衛生が保たれます。
- ③何よりも食事の楽しみが得られます。食卓を囲む一体感、食事中のコミュニケーション、食べ物のおい・色・味・食感など。食事を楽しむことは精神的にもとても大切です。

であり、体も元気になり、気持ちも明るくなり、笑顔も増えます。

これからも部門・職種の垣根をこえて職員全体で患者様が最後まで口から食事が摂れるようサポートしていきます。



来たるべき時に備えて（南海トラフ巨大地震への取り組みとBCP）

現在、高知県は県を挙げて南海トラフ巨大地震対策を行っており、その中の一つとして官民協働で取り組む「BCP 策定推進プロジェクト」があります。これを受けて高幡会では本年5月からBCP（Business Continue Plan＝事業継続計画）の策定作業を進めています。

地理的に四万十町は南海トラフ巨大地震の影響を大きく受ける場所にあり、また町内の一部は海に接しておりBCPの策定は急務といえます。特に病院は大規模災害時には地域の中核施設として医療活動を行わなくてはならず、また老人介護保険施設では入所者様の安全と安心を確保しなくてはならず事業の中断は許されません。BCP策定にあたっては、法人全体の取り組みとして、各部署間で連絡を取りながら共同で進めています。

これからも高幡会は一丸となって大規模災害に取り組んでいます。



行事食

♪冬至♪



12/22 冬至

体を温める料理として、あんかけ料理、豚汁を提供しました。
また、冬至といえば“南瓜”と“ゆず”はかせません！

南瓜はほっくりと煮物に、ゆずは野菜の和え物に加えました。

ゆかりご飯 豚汁
南瓜の煮物 ゆのす和え
鯛のかぶら蒸し

♪クリスマス♪



12/24 クリスマス

ローストチキン、ポテトサラダ、コーンスープ等クリスマスらしい洋食を提供しました。ポテトサラダの上ののっている人参は星形に切り抜き、クリスマスの雰囲気を感じていただけるように工夫しています♪

年に1度のショートケーキは、患者様に大変好評でした！！

米 飯 ローストチキン
ポテトサラダ きのこのソテー
コーンスープ ショートケーキ

♪正月♪



1/1 正月

1年の始まりにふさわしい、豪華な献立を目指しました！

患者様に人気の巻き寿司は、様々な味を楽しんで頂けるよう、4種類提供しました。

七福神の人形焼は今年初めて提供しましたが、縁起がよく、味も好評でした！！敷き紙も作り、より正月を感じていただけるように工夫しました。

巻き寿司 煮しめ
節和え すまし汁
メロン 七福神の人形焼

冬の感染症（ノロウイルス）に注意！！

ノロウイルスによる急性胃腸炎の主な臨床症状は、下痢、嘔吐、腹痛や軽度の発熱です。通常は2～3日ほどで回復しますが、乳幼児や高齢者、体が弱っている人などでは脱水や合併症により重症となることがあります。



また体力の弱いお年寄りや乳幼児は、症状がきつくあらわれることがあり、誤って吐物を詰まらせたりすることによって死にいたるケースもあります。高齢者や乳幼児のお世話をされている方は十分注意してあげてください。

- 感染から発症まで、1～2日と短期間
- 突発的に発症する
睡眠中突然、吐き気などの症状があらわれる場合がある
- 主な症状は、吐気や嘔吐、下痢、腹痛など、発熱してもあまり高熱にならない。
- 乳幼児は嘔吐、成人は下痢の症状が多い

●症状

感染後、24～48時間で、下痢、吐気、おう吐、腹痛、発熱などの症状が出ます。通常3日以内に回復しますが、ウイルスは感染してから1週間程度ふん便中に排泄され続けます。

身近な予防法としては手洗いとうがいです。

●予防法

ノロウイルスによる感染症は、多くの場合、ウイルスに触れた人の手を介して感染が拡大します。利用者・職員ともに手洗いを習慣づけることが、感染予防の基本です。



高幡会忘年会

12月6日、高幡会の忘年会が行われました。今年は大西病院創立65周年でした。恒例の抽選会も例年以上に豪華で、65年の記念菓子も用意されました。職員の出し物もバラエティに富み、趣向を凝らしたもので一年の疲れも忘れるあっという間の楽しい時間でした。



一等賞は、薬剤部の演奏とダンスの「お・も・て・な・し」でした。



チーム対抗の出し物や大抽選会などもあり、大いに盛り上がりました。



お知らせ まもなくオープン

■サービス付き高齢者向け住宅『ひなた』

場所：四万十町 古市町4番30号

5階建て、全38戸

入居相談受付中 ☎0880-22-1191



皆様からの「投稿」をお待ちしております。
病院へのご意見・ご質問、広報誌へのご感想
ご意見などをお寄せください。

〒786-0007
高知県高岡郡四万十町古市町6番12号
TEL.0880-22-1191 / FAX 0880-22-1250
✉ [e-mail : info@oonishi-hp.or.jp](mailto:info@oonishi-hp.or.jp)